



愛郷無限

土屋館  
どや  
だて 通信

発行者：大曲・花火通り商店街  
文責：辻

お問い合わせ：080-1265-7035  
tuck-t@akita-tsujiya.jp

2014年05月01日号 NO.471

写真提供：大山市

## Subject：のびのびらんど 10周年記念まつり

ドタバタ続きで20日ほどドヤツを休んでおりました。今年は天候にも恵まれ素晴らしい桜があらこちらで見られました。角館の観桜の観光客も大勢来ていただいたようですね。今日から五月。駅前ではまちゼミが絶賛開催中であり、昨年の第一回を大幅に上回るお客様で盛り上がっています。また組合病院の引っ越し作業も始まりました。様々なモノとコトが動き出した大曲。もっともっと愉しくして参りましょう。

花火通り商店街の休み処にして、街の駅とも言える【のびのびらんど】。今年で開所10周年を迎えます。開所以来、様々なトラブルを乗り越え、多くのボランティア皆さんの善意で支えられ、運営を続けてきました。この十年の間にどれほどの方にご利用いただけたのか計り知れません。お茶っこ飲み立ち寄ってくれる方、花火の展示を観に来た方、観光のお客様、様々な打合せ利用の方、様々な発表の場を訪れる方。

伊藤八重子先生を筆頭に、老人会、女性会、婦人会の皆さんが交代交代でボランティアとしてお世話いただいたおかげで、毎日ほんとうに多くの利用者の方を温かくお迎えし和やかな時間を共有することができています。皆さまのお陰です。本当に心から感謝申し上げます。現在、この10年間を歩みを秋田民報の記事で綴るパネル展示を行っていますので、ぜひ観に来ていただきたいと思います。

また10周年を記念して【10周年記念まつり】を開催します。ホテル等で仰々しくやらず、10年の汗と涙と笑いと喜びがしみこんだ「のびのびらんど」を会場とします。

**5月10日（土） 11時～**

会場：のびのびらんど

会費：無 料

- 1) 夕方まで様々な人達が入りながら、多彩な催しをしながら開催していますので、ぜひ会場に足を運んでいただき、これまで様々な場面で尽くしてくれた歴代と現役ボランティア皆さんに感謝し、懇親を深めていただきたいと存じます。
- 2) **昼食の持ち寄り**。昼食はケータリングなどを利用せず、皆で一品ずつ持ち寄ることになりました。梵天の振る舞いと同じく、商店街メンバーや周辺の商業者、関係者より、一店一品（一名一品）の昼食（おかず）持ち寄り協力をお願いします。来場者は60名ほどです。普段なかなか協力できない、顔を出せないという方々、日頃大変お世話になっているお婆ちゃん達に御礼できるととても良い機会です。種類は問いません。お婆ちゃん達に召し上がってもらえる品をぜひ一品ずつで結構ですから同日11時30分までにのびのびらんどへ持参ください。

みんなでボランティアお婆ちゃん達に心から感謝をしましょう！